



〒488-0883 尾張旭市城山町長池下4517番地1
TEL 0561-52-1850 FAX 0561-52-1851

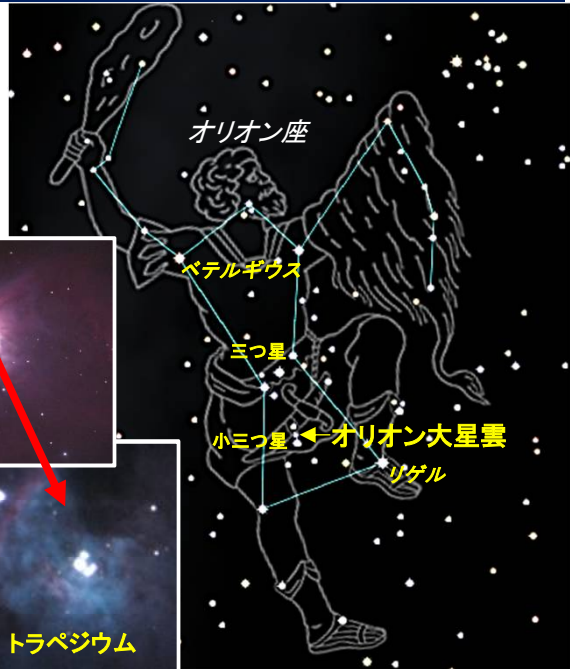


2020年 1月

1月の観望天体

星が生まれる散光星雲、オリオン大星雲

明るい星が華やかに輝く冬の星座。その中でもひときわ目立つのがオリオン座です。赤色のベテルギウスと青白いリゲルの2つの1等星と2つの2等星でつくられる四角形の真ん中に、ななめにならぶ3つの2等星「三つ星」が目につきます。その三つ星の下（南）に小さな三つ星があります。この「小三つ星」の真ん中にあるのが、有名な散光星雲、オリオン大星雲（M42）です。望遠鏡でのぞくと、鳥がはねを広げているようにガスが広がっているのがわかります。オリオン大星雲は星が生まれる場所としても注目されています。中心部の明るいところを高倍率で見ると、「トラペジウム」と呼ばれる台形にならんだ4つの星が見られます。これらの星は数百万年ぐらい前に生まれた赤ちゃん星です。強力な紫外線を出してまわりのガスを輝かせています。



1月の夜間観望会 日曜日 18:00~19:00

※夜間観望会は「スカイワードあさひ星の会」が運営します。
※小中学生は保護者と一緒に来てください。
※天候や機器の整備等で中止する場合があります。
スカイワードあさひに16時以降にお問い合わせください。

開催日	主な観望天体
5日	月、天王星、M42(オリオン大星雲) とトラペジウム など トラペジウムは数百万歳の生まれたての兄弟星。いくつ見えますか。
12日	M34、M35、M42、M45、天王星など M34、M35は多くの星が集まった散開星団です。
19日	M1(カニ星雲)、M42、天王星 など M1は1054年におうし座に出現した超新星の残骸。
26日	カストル、M42、天王星 など カストルはふたご座のアルファ星。望遠鏡では2重星ですが、実は6重星です。

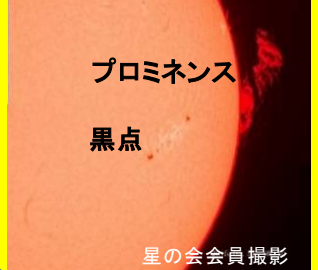
1月の太陽観望会



黒点やプロミネンスなどの太陽活動をHαフィルター太陽観測専用望遠鏡で観察しましょう。

火・土・日曜日、祝日
18日(土)は休みです

10:00~12:00
13:00~15:00



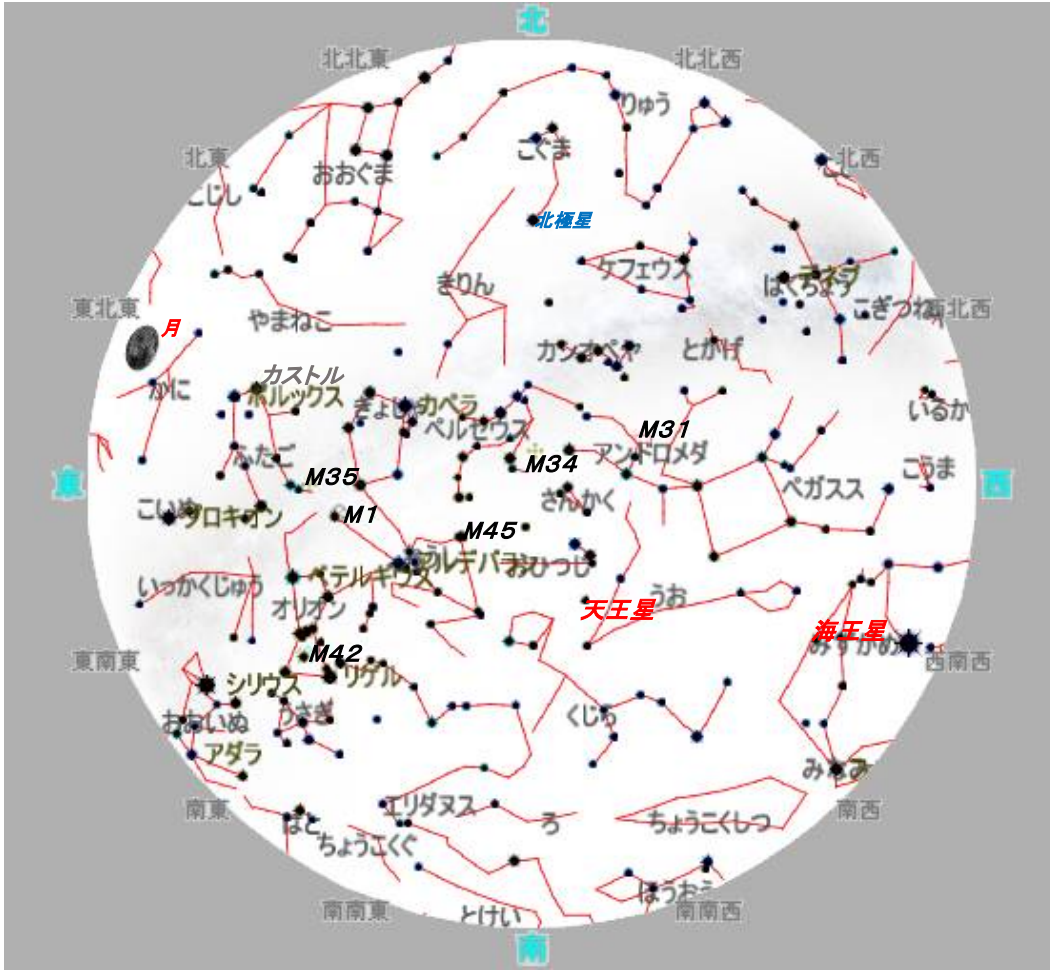
プロミネンス
黒点

星の会会員撮影

1月の星空

2020年1月12日 午後7時

1月の惑星



- 水星 見られません
- 金星 夕方の西の空
- 火星 明け方の東の空
- 木星 明け方の東の空
- 土星 見られません
- 天王星 宵の南の空
- 海王星 宵の西の空

水星は10日に外合となり、観望できません。今後、夕方の西空に移っていきます。金星が夕方の西空で美しい高度を上げ、「宵の明星」として明るく輝き、存在感を増しています。

火星は未明の東の空に輝いています。まだ地球から遠く、見かけは小さいですが、今年の10月には最接近を迎えます。

木星と土星は明け方の東の空に移っていきます。

天王星は宵空に高く昇り、観望好機が続いています。

海王星は宵の西空低くなり観望できなくなりました。

日	曜	月齢	1月の主な天文現象
1	水	6.3	(元日)
2	木	7.3	
3	金	8.3	上弦の月
4	土	9.3	しぶんぎ座流星群極大
5	日	10.3	地球が近日点通過
6	月	11.3	(小寒)
7	火	12.3	
8	水	13.3	
9	木	14.3	
10	金	15.3	水星が外合
11	土	16.3	満月 半影月食
12	日	17.3	
13	月	18.3	(成人の日)
14	火	19.3	土星が合
15	水	20.3	

4日 しぶんぎ座流星群
 三大流星群の一つで、毎年多くの流星が流れるため注目されます。極大は4日17時ごろ。真夜中には月は沈むため、好条件で観測できます。しぶんぎ座は現在はありませぬ。放射点はりゅう座です。

日	曜	月齢	1月の主な天文現象
16	木	21.3	
17	金	22.3	下弦の月
18	土	23.3	
19	日	24.3	天王星が東矩
20	月	25.3	(大寒)
21	火	26.3	
22	水	27.3	
23	木	28.3	
24	金	29.3	
25	土	0.6	新月
26	日	1.6	
27	月	2.6	
28	火	3.6	月が金星に接近
29	水	4.6	
30	木	5.6	
31	金	6.6	

11日 半影月食
 月が地球の半影の中を通過します。11日午前2時06分に始まり、食の最大は4時10分です。6時14分に半影食は終わります。今回は半影の北側を月が通るため、月の南側が薄暗くなります。

